キャラクター名
御剣 宵夜（みつるぎ しょうや）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ウロボロス	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16	性別	男
覚醒	死	衝動	自傷	初期侵食率	43 %
出自	母親不在	経験	逃走	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0			4
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0			3
社会	0	0	1			1

HP	31
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵		10	射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報： 噂話	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：メディア	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：ウェブ	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
フォールンブレイド	
かけがえのない逸品	
メモリー：家族	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
秘密兵器（トイボックス）	P	N		
母親	P 憧憬	N 悔悟		
父親	P 遺志	N 恐怖		
遊上莉桜	P 好奇心	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ハードワイヤード	5	(4)	常時	至近	自身	自動	-	
効果： バトルマニューバ×5取得								
コンセントレイト：ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果： C値を-[Lv]（下限7）								
シャドースクラッチ	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果： 組み合わせた攻撃の攻撃力を+[Lv]する								
スパークウェッジ	4	2	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果 :組み合わせた攻撃が命中した場合、対象は次に自分以外のキャラクターを対象に含む攻撃をした時[Lv*3]点のHPダメージを受ける。この効果は対象が自分以外のキャラクターを対象に含む攻撃を行うか、シーン終了まで持続する								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果 :オーヴァードに1点でもHPダメージを与えた場合に使用する。そのシーンの間、あなたが行うウロボロスのエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+[Lv*2]する								
喰らわれし贄	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果 :オーヴァードに1点でもHPダメージを与えた場合に使用する。そのシーンの間、あなたが行うウロボロスのエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+[Lv*3]する。1シーンに1回まで								
セキュリティカット	★	1	メジャー	至近	特殊	自動	-	
効果： セキュリティを切ったり電子ロックを解除したりする								
タッピング＆オンエア	★	1	メジャー	視界	特殊	自動	-	
効果： 情報を電波や有線で送受信する								
闇夜の烏	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 影の中に溶け込む								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「君のそれ、随分重そうな荷物だね。よければ僕が持つよ……え、左手？折れてるんじゃないかって？ああ、この前ちょっと事故っちゃってさ。気にしないで」

＜3行設定＞
覚醒枠。ヒーローを目指している高校生男子。
何となく目に生気がない（笑いはするが、どこか表情が固い）。
普段は教室で本を読んでいたり、友人同士の雑談の片隅にいたりする。基本目立たないが空気でもない程度の存在感。

＜詳細設定＞　※初期案から性格が変わってますが戻すかもしれないです
穏やかで争いごとがちょっと苦手な一般高校生。世話焼き。
感情的に振る舞うことがほとんどない。
困っている人がいたら放っておけないお人よし……のような何か。
好きなものは漫画と甘いもの。

元々は穏やかな家庭で暮らすごく普通の子どもだったが、小学生の頃に父親が突如連続殺人犯（実際はジャームである）となり、
家族を含む他の人間を助けられなかったことから「人を助けること」に固執している。
サバイバーズギルトにより自分の身を顧みなくなり、小さなおつかいから交通事故まで自分の前で起きたことは全て自分で何とかしようとする性格になった。
やっていることだけ見ればもろ善人のそれだが、「自分は人助けをしなければならないからやっている」と強く思っており、
お礼の言葉こそ受け止めるものの「お人よしだよね～」などと言われても「自分はそんなことはない」と絶対に認めない。
また事件のショックから自分の感情の自覚や自己防衛意識がやや薄い節がある。

事件が起きてからしばらくはメンタルケアのためにひたすら少年漫画を読んでおり、そこに出てきた剣を振るうヒロイックな主人公に強い憧れを抱いた。
弱い自分では到底そうはなれないと思いつつ、漫画の主人公のように人を守れるほどに強くなることをいつも願っている。